

特集 第35回  
派遣スタッフ満足度調査結果  
——派遣会社のコロナ対応編②



# 派遣スタッフに 「テレワーク」

「テレワークでも選ばれる」派遣会社になるには？

Check Point

- ・派遣会社の「規模」によって異なるテレワーク派遣の認知度と実施率
- ・テレワーク派遣を経験したことで、「派遣で働くこと」の魅力に変化は？
- ・テレワーク派遣を経験したことで「派遣で働くこと」の「好き」「嫌い」に変化は？
- ・テレワーク派遣の経験者に聞いた「テレワークの仕事内容と使用ツール」
- ・有期雇用と無期雇用での「テレワーク派遣の温度差」
- ・性年代別で「テレワーク派遣」の格差はあるのか？
- ・中小派遣会社の所属スタッフの9割が「テレワーク経験なし」

2000人を対象とした実態調査からうかがえる「派遣スタッフとテレワーク」の現状と課題

# 格差」 はあるのか？

Q 派遣元、あるいは派遣先からテレワーク派遣についての打診・相談を受けたことがあるか？(回答は1つ)

	どちらからも 受けたことがない
全体	70.4%
大手派遣会社A所属スタッフ(174人)	48.9%
大手派遣会社B所属スタッフ(179人)	60.3%
中堅派遣会社C所属スタッフ(47人)	31.9%
中堅派遣会社D所属スタッフ(44人)	54.5%
中小派遣会社(複数)所属スタッフ(846人)	90.9%

前号(6月号)の特集では、「第35回派遣スタッフ満足度調査結果——派遣会社のコロナ対応編①」として、「派遣会社のコロナ対応」に対する評価も含めた2000人の派遣スタッフの声、に着目したが、今回はその第2弾として、「派遣会社のテレワーク対応」とそれに対する派遣スタッフの声に焦点をあてる。特に、昨今では正規社員との「テレワーク格差」の問題も浮上するなど、テレワーク対応を巡る派遣スタッフの不満の声も顕在化してきている。その意味ではテレワーク対応における派遣会社の感度とサポート力の違いも、今後の「派遣スタッフ満足度」を左右するパラメーターの一つにもなりうると思われる。本特集では「そもそもスタッフは派遣でのテレワークを望んでいるのか?」といったスタッフの実態調査から、派遣スタッフ間、あるいは派遣会社間、における「テレワーク格差」などは存在するのか?などの論点も含めて、集計したアンケートデータを基に分析を試みた。

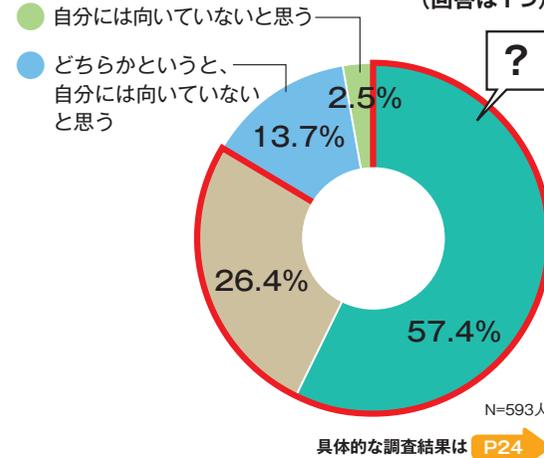
(伊藤秀範)

■調査概要■

●質問項目・評価点・・・全16項目 派遣登録～就業～契約終了までの業務フローに沿って満足度を5段階で評価 ●実施期間・・・2021年3月3日～8日 ●有効回答数・・・2000人 ●男女比・・・男性825人(41.3%)、女性1175人(58.8%) ●年齢比・・・10代:6人(0.3%)、20代:177人(8.9%)、30代:422人(21.1%)、40代:750人(37.5%)、50代:645人(32.3%)  
回答率(%)は、小数点以下第2位は四捨五入により、小数点第1位までを表示しています。そのため、合計数値は必ずしも100%にはならない場合があります。

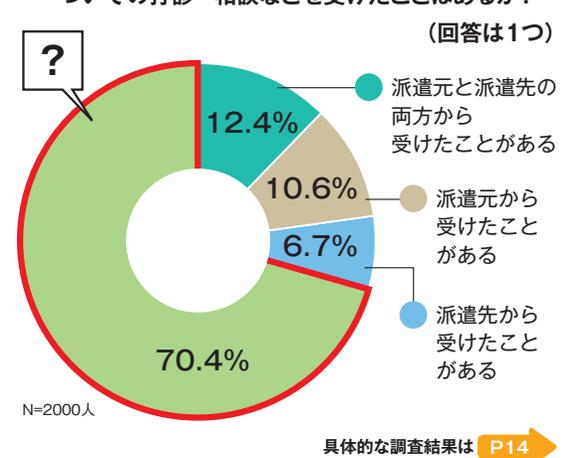
「テレワーク経験」スタッフの8割以上が  
テレワークは「自分に〇〇〇〇」と回答!

Q 派遣先での就労と比べて、テレワークで働く印象は?  
(回答は1つ)



テレワークの打診・相談について  
7割が「〇〇〇〇〇〇」と回答!

Q 派遣元、あるいは派遣先からテレワーク派遣についての打診・相談などを受けたことはあるか?  
(回答は1つ)



※回答率(%)は、少数点以下第2位は四捨五入により、小数点第1位までを表示しています。このため、合計数値は必ずしも100%とはならない場合があります。